

令和4年度
学校だより
NO.5



甲府市立大國小学校

大國の子

R4. 8. 26 発行 校長：吉村 実

学校教育目標

「心豊かに、知性を磨き、たくましく
主体的に行動する子どもの育成」

～めざす子どもの姿～

- 思いやりの心を持ち、助け合う子ども
- よく考え、自ら学び 表現する子ども
- 心身ともに健康で、進んで行動する子ども

※全児童配布

「 二学期のスタート！目標を持って！ 」

36日間の夏休みも終わってみるとあっという間ですが、充実した夏休みを過ごせたでしょうか？全校児童465名が大きなけがや事故もなく2学期を迎えられることをとてもうれしく思います。いよいよ2学期が始まりました。2学期は、一年間の学校生活の中でも最も充実する学期です。

2学期は、「運動会」や「校外学習」「大國祭り」「教育祭図工大会」「陸上記録会」「児童会役員選挙」など、たくさんの行事があります。また、「国語」や「算数」でも学習すべき内容がたくさんあります。楽しそうだと思いますか？

さて、みなさんは、2学期にどんなことをがんばりますか？まずは、自分で「がんばること」を決めましょう。「自分の可能性」を信じ、「積極的にチャレンジ」してほしいと思います。

お笑いコンビ「ティモンディ」の高岸さんが、独立リーグ・栃木ゴールデンブレーブスの「プロ野球選手」になりました。彼のキャッチフレーズは「やればできる」です。まさにそのとおりだと思います。

「何を」やるか目標をしっかり持ち、そのために「どのように」頑張るのかを考え、努力を続けることが、成功への道です。決めたことをやり続けることで「できる」ようになるのです。

そんな中気になるのは、新型コロナウイルス感染者の急激な増加です。本校でも多くの友達が「感染者」や「濃厚接触者」となりました。夏休み中になんと、90名もの人が対象者になりました。感染力が大変強いことがわかります。学校では、今まで以上に「換気」「消毒」「3密回避」に注意していきます。一人一人が十分に気をつけて生活しましょう。

皆さん一人ひとりには、様々な可能性がいっぱいに満ちあふれており、みんな、成長する力を持っています。ただ、「自分にはできない」と実行する前にあきらめてしまうと、決して成長はできません。やるべき努力、できる努力を精一杯やりとげ、「今」しか身につけられない力を身につけてほしいと願っています。

ぜひ、2学期は、「自分の可能性」を意識しながら成長していけるように、挑戦し続けることを期待しています。「やればできる！」

(2学期始業式 校長の話)

東側のトイレがリニューアルされました。

夏休みの期間を利用して、東側の1～4階のトイレをリニューアルしました。今まで、薄暗く感じられたトイレが大変明るくなりました。新しいトイレを「楽しく」「大切に」使ってほしいと願っています。



教室の大型テレビをすべて新しくしました。

デジタル教材の活用や視覚教材の活用など、大型テレビを利用する機会は大変増加しています。今まで、画面に線が入り見にくい場所があったテレビを新しくしました。今まで以上に学習に興味を持って取り組むことができそうです。



新しい職員を迎えました。よろしくお祈りします。

- ・日本語指導教諭 富山 綾子 先生
- ・学習支援員 山本 滋 先生
- ・ALT アイザック・バーク 先生

※新型コロナウイルス感染拡大防止の取組

本人や同居家族に「発熱・せき等風邪症状」のある場合は、無理せず欠席させてください。感染拡大を防止していきます。